

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">府中市栗生公民館</p>	<p>府中市栗生公民館は、隣接する栗生小学校(コミュニティ・スクール)と緊密に連携した事業を展開するほか、読書ボランティアによる読み聞かせや高齢者と園児との交流など、保育所との連携にも力を入れている。公民館が蓄積する地域のボランティア人材を学校とつないだり、学校の様子を地域住民に知らせるために児童が定期的に情報更新する掲示板を設置するなど、本公民館は地域と学校や保育所をつなぎ、地域と子供が共に育つ地域の拠点施設としての役割を果たしている。</p> <p>「親と子の地域で過ごすサマーバケーション」は、高齢化が進む地域を活性化させるため、地域の子供たちの学習や活動の成果発表の場として、多くの関係者が一体となって作りあげる事業である。子供やその保護者をはじめ、地域の高齢者等、幅広い年齢層が集い交流する場となるとともに、進学等で地元を離れた若者にも参加を呼びかけ、ふるさとでの豊かな人間関係や絆を深め合う機会となっている。</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">海田公民館</p>	<p>安芸郡海田町に所在する海田公民館は、社会教育法施行前の昭和10年に設置された海田市公会堂に始まり、昭和24年の同法の施行以降は公民館として活動している。地域の多様な主体のネットワークの要となっており、人づくり・地域づくりに積極的に取り組んでおり、年少から高校生までを対象とした青少年健全育成講座や成人を対象とした講座が、地域住民により主体的に運営されている。</p> <p>「未来のまちのおせっかいさん養成講座」は、次世代の地域リーダーの養成を趣旨として、子育て当事者世代を対象にして実施する人材育成事業である。「おせっかいさん」の活動は、子育ての支援にとどまらず、防災減災への対応など、様々な地域課題解決への取組に発展しており、「自らの地域は自らの力で変えていく」という住民の主体的な学びや活動を通じて、地域・家庭の教育力が向上し、地域の活性化につながっている。</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">東広島市志和生涯学習センター</p>	<p>東広島市志和生涯学習センターは、志和公民館として昭和55年に開館、平成23年に生涯学習センターに名称等変更し現在に至る。志和周辺地域における生涯学習の中核拠点として、学びを通して人が集い活気あふれる施設運営に取り組むなかで地域の連帯感が醸成されている。</p> <p>「地域リーダー“たまご育て”事業」は、少子・高齢化を背景とした地域のつながりや支え合いの希薄化等の地域課題解決を図るため、子供から大人まで気軽に「集い」「学び」「結ぶ」きっかけをつくり、多様な学習活動を通じて各世代が交流して学び合う場を創造し、地域や家庭の教育力向上を総合的に推進する事業である。地域の様々な主体と連携した課題解決型の学習を通じて、地域づくりに主体的に参画しようとする次世代の地域人材(地域リーダーのたまご)の育成が図られている。</p>